

「国境と分野を超えた  
多角的な視点から」

# 秋田の 再エネと里山を 考える

公開講座



2023年12月2日 土

14:00-17:00 開場 13:30

場所 国際教養大学D棟2F コベルコホール

対象 一般・大学生・高校生・中学生

参加  
無料

定員  
100名



講師

国際教養大学  
名取 洋司 准教授  
(グローバル・スタディズ領域)

ゲスト

秋田里山デザイン  
大西 克直 氏

2030年、2050年の世界のあり方については世界共通の目標があるが、どう実現するかは国ごと、地域ごとに多種多様である。国連の「持続可能な開発目標」(SDGs)が示すように、持続可能な開発に必要な要素は多岐にわたり、分野を超えた学際的な視点が必須である。ひとつの方向を目指す多様な世界において、秋田のライジングサンである再エネと、斜陽の里山は、持続可能な開発にどんな価値を持つのかを複数の視点から、海外の事例も交えながら考える。

申し込み 2023年11月27日(月)〆切

右記のQRコードまたは、  
国際教養大学ホームページよりお申し込みください。

<https://web.aiu.ac.jp/event/79083/>



## プログラム

14:00-15:15

「再生可能エネルギー」講師/名取 洋司

- なぜ再エネが重要か?
- 再エネの課題
- 再エネの環境影響をどう捉え、対応するか?

15:15-15:30

休憩・交流

15:30-16:45

「里山」講師/名取 洋司 ゲスト/大西 克直 氏

- 里山・SATOYAMAとは? 国内と海外の事例
- エチオピアと日本の里山をつなぐ取組(秋田里山デザイン)
- 里山で起こっている課題
- 里山からの持続可能な開発